



平成 17 年 3 月期 第 3 四半期財務・業績の概況 (連結)

平成 17 年 2 月 10 日

上場会社名 京王電鉄株式会社

(コード番号:9008 東証第1部)

(URL <http://www.keio.co.jp>)

代表者 取締役社長 加藤 隼

問合せ先責任者 総合企画本部 経理部経理担当課長 伊沢 衛 (TEL(042)337-3135)

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有

・中間連結財務諸表の作成基準をベースとしつつ、税金等調整前四半期純利益に実効税率を乗じた税金費用を法人税等として計上するなど、一部簡便的な手続きを採用しております。

最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 有 連結(新規) 2社

2. 平成 17 年 3 月期第 3 四半期財務・業績の概況 (平成 16 年 4 月 1 日 ~ 平成 16 年 12 月 31 日)

(1) 経営成績 (連結) の進捗状況

(百万円未満切捨て表示)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
17年3月期第3四半期	324,484	0.8	29,422	4.0	25,729	5.2	16,031	6.6
16年3月期第3四半期	321,761		28,295		24,451		15,044	
(参考)16年3月期	427,722	1.9	36,223	1.1	31,123	5.1	15,316	3.6

	1株当たり四半期(当期)純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益
	円 銭	円 銭
17年3月期第3四半期	25.64	
16年3月期第3四半期	23.81	
(参考)16年3月期	24.13	

(注)売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率または対前期増減率であります。

(2) 財政状態 (連結) の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
17年3月期第3四半期	571,965	197,170	34.5	317.76
16年3月期第3四半期	553,122	184,577	33.4	293.99
(参考)16年3月期	558,708	189,749	34.0	302.09

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
17年3月期第3四半期	32,092	34,730	2,176	21,118
16年3月期第3四半期	39,488	22,464	16,477	25,065
(参考)16年3月期	60,090	39,394	19,285	25,928

(注)前第3四半期の数値は、当第3四半期と同様の方法で算定しております。

[参考]平成 17 年 3 月期の連結業績予想 (平成 16 年 4 月 1 日 ~ 平成 17 年 3 月 31 日)

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
通 期	432,000	30,200	18,000

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 28円86銭

当第3四半期の業績結果を踏まえ、平成16年11月25日に公表しました通期の業績予想を見直しております。セグメントごとの業績予想については、7ページの「【参考資料】(1)セグメント別営業収益と営業利益(平成17年3月期予想)」に記載しております。

上記の予想には、本資料の発表日現在の将来に関する前提・見通しに基づく予測が含まれております。実際の業績は、様々な要因により記載の予想数値と異なる可能性があります。

[経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等]

当期は「連結中期経営計画(平成16年3月期～平成18年3月期の3ヵ年)」の2年目にあたり、当第3四半期においても、最終年度の目標達成に向け、引き続き利益・利回りの確保を重視しながら営業収益を増加させる取り組みを実施いたしました。

当第3四半期の営業収益は3,244億8千4百万円(前年同期比0.8%増)、営業利益は294億2千2百万円(前年同期比4.0%増)、経常利益は257億2千9百万円(前年同期比5.2%増)、四半期(当期)純利益は160億3千1百万円(前年同期比6.6%増)となりました。

セグメント別の概況は以下のとおりであります。(対前年同期比較は、参考として当第3四半期と同様の方法で算定した前第3四半期の数値とおこなっております。なお、セグメント情報は、6ページに記載しております。)

運輸業では、鉄道事業の輸送人員は、相模原線をはじめとした沿線での住宅開発が進捗したことなどにより、定期が0.4%増、定期外は0.1%増となりました。これらにより、輸送人員の合計は対前年同期比0.2%増、旅客運輸収入は0.5%増となりました。バス事業でも、終車の大幅延長や夜間・深夜帯の増便などが増収に貢献しましたが、運輸業全体ではタクシー業の減収があり、営業収益は、ほぼ前年並みの954億2千1百万円(前年同期比0.0%増)となりました。営業利益は費用の削減に努め169億1千6百万円(前年同期比4.2%増)となりました。

流通業は、ストア業の既存店舗の建替による休業や、前年同期に百貨店業の阪神タイガース優勝記念セールの実施があったことなどにより、営業収益は1,422億5千4百万円(前年同期比3.5%減)、営業利益は33億5千9百万円(前年同期比24.0%減)となりました。なお、建替のため平成16年1月から休業していた「京王ストア高幡店」は平成16年12月にリニューアルオープンいたしました。

不動産業は、事務所ビルの共有持分を売却したことなどにより、営業収益は186億3百万円(前年同期比25.9%増)、営業利益は58億2千1百万円(前年同期比11.2%増)となりました。

レジャー・サービス業は、前年同期に新型肺炎SARSによる影響を受けた旅行業とホテル業の回復があったほか、宿泊特化型ホテルの3号店である「京王プレッソイン池袋」(平成16年5月オープン)に続き、4号店である「京王プレッソイン五反田」が平成16年11月にオープンしたことなどにより、営業収益は656億3千4百万円(前年同期比3.8%増)、営業利益は28億1千3百万円(前年同期比39.3%増)となりました。

その他は、季節的変動要因がありますが、建築・土木業の受注増などにより、営業収益は265億6千6百万円(前年同期比31.2%増)、営業利益は7億2千3百万円(前年同期比603.4%増)となりました。

[財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等]

前年同期との比較を中心とした概況は以下のとおりであります。(対前年同期比較は、参考として当第3四半期と同様の方法で算定した前第3四半期の数値とおこなっております。なお、キャッシュ・フロー計算書は、5ページに記載しております。)

営業活動によって得られたキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期(当期)純利益が11億2千5百万円増となりましたが、法人税等支払額が増加したことなどにより、73億9千6百万円減少し、320億9千2百万円となりました。

投資活動に使用されたキャッシュ・フローは、「吉祥寺エコービル」を平成16年9月に取得したことなどにより、122億6千6百万円増加し、347億3千万円となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、上記物件取得のため、コマーシャルペーパーを発行したことなどにより、143億1百万円増加し、21億7千6百万円の資金流出となりました。

以上の結果、現金及び現金同等物の当第3四半期末残高は、211億1千8百万円となりました。有利子負債の当第3四半期末残高は、2,155億1千9百万円となりました。

添付資料

(1) 四半期連結(要約)貸借対照表

(単位:百万円,百万円未満切捨て表示)

期 別 科 目	当第3四半期 (平成16年12月31日現在)		前第3四半期 (平成15年12月31日現在)		前 期 (平成16年3月31日現在)		前期末比較 増減 金 額
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	構成比	
(資 産 の 部)		%		%		%	
流 動 資 産	92,002	16.1	92,489	16.7	89,092	15.9	2,910
現金及び預金	22,164		26,443		24,312		2,147
受取手形及び売掛金	26,498		26,533		25,817		680
たな卸資産	34,117		32,183		29,151		4,965
その他	9,221		7,328		9,811		589
固 定 資 産	479,962	83.9	460,632	83.3	469,615	84.1	10,347
有形固定資産	399,273	69.8	388,470	70.2	387,271	69.3	12,002
土地	105,203		93,145		96,847		8,355
建設仮勘定	14,401		23,233		15,248		847
その他	279,668		272,091		275,174		4,493
無形固定資産	3,366	0.6	3,884	0.7	3,777	0.7	410
投資その他の資産	77,322	13.5	68,277	12.4	78,567	14.1	1,244
投資有価証券	57,479		50,721		58,943		1,464
その他	19,843		17,556		19,623		219
資 産 合 計	571,965	100.0	553,122	100.0	558,708	100.0	13,257
(負 債 の 部)		%		%		%	
流 動 負 債	154,862	27.1	143,101	25.8	142,046	25.4	12,815
支払手形及び買掛金	20,301		19,602		21,781		1,480
短期借入金	56,165		54,323		52,236		3,929
その他	78,395		69,175		68,028		10,366
固 定 負 債	212,307	37.1	215,472	39.0	217,528	38.9	5,220
社 債	50,000		50,000		50,000		
長期借入金	92,452		99,934		99,571		7,119
退職給付引当金	31,332		33,611		31,436		103
その他	38,522		31,926		36,519		2,002
特別法上の準備金	7,625	1.3	9,971	1.8	9,384	1.7	1,759
特定都市鉄道整備準備金	7,625		9,971		9,384		1,759
負 債 合 計	374,794	65.5	368,545	66.6	368,959	66.0	5,835
(資 本 の 部)							
資 本 金	59,023	10.3	59,023	10.7	59,023	10.6	
資本剰余金	42,016	7.4	42,017	7.6	42,017	7.5	0
利益剰余金	89,868	15.7	77,416	14.0	77,688	13.9	12,180
其他有価証券評価差額金	19,505	3.4	15,047	2.7	19,959	3.6	453
自己株式	13,244	2.3	8,927	1.6	8,938	1.6	4,305
資 本 合 計	197,170	34.5	184,577	33.4	189,749	34.0	7,421
負 債 ・ 資 本 合 計	571,965	100.0	553,122	100.0	558,708	100.0	13,257

(2) 四半期連結 (要約) 損益計算書

(単位 : 百万円 , 百万円未満切捨て表示)

期 別 科 目	当第3四半期 〔自平成16年4月1日 至平成16年12月31日〕		前第3四半期 〔自平成15年4月1日 至平成15年12月31日〕		増 減		前 期 〔自平成15年4月1日 至平成16年3月31日〕	
	金 額	百分比	金 額	百分比	金 額	増減率	金 額	百分比
営 業 収 益	324,484	100.0	321,761	100.0	2,722	0.8	427,722	100.0
営 業 費	295,061	90.9	293,465	91.2	1,595	0.5	391,498	91.5
営 業 利 益	29,422	9.1	28,295	8.8	1,127	4.0	36,223	8.5
営 業 外 収 益	2,053	0.6	1,932	0.6	120	6.2	2,450	0.6
受取利息及び配当金	467		383		84		433	
雑 収 入	1,585		1,549		36		2,017	
営 業 外 費 用	5,746	1.8	5,776	1.8	29	0.5	7,550	1.8
支 払 利 息	3,781		4,114		333		5,423	
雑 支 出	1,965		1,662		303		2,127	
経 常 利 益	25,729	7.9	24,451	7.6	1,277	5.2	31,123	7.3
特 別 利 益	2,722	0.9	3,348	1.0	626	18.7	4,718	1.1
特 別 損 失	1,241	0.4	1,716	0.5	474	27.7	8,729	2.0
税 金 等 調 整 前 四半期 (当期) 純利益	27,209	8.4	26,083	8.1	1,125	4.3	27,112	6.4
法 人 税 等	11,177	3.5	11,020	3.4	157	1.4	11,777	2.8
少 数 株 主 利 益	-	-	18	0.0	18	-	18	0.0
四半期 (当期) 純利益	16,031	4.9	15,044	4.7	986	6.6	15,316	3.6

(3) 四半期連結 (要約) キャッシュ・フロー計算書

(単位 : 百万円 , 百万円未満切捨て表示)

科 目	当第3四半期 〔自平成16年4月1日 至平成16年12月31日〕	(参考) 前第3四半期 〔自平成15年4月1日 至平成15年12月31日〕	前 期 〔自平成15年4月1日 至平成16年3月31日〕
	金 額	金 額	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前四半期(当期)純利益	27,209	26,083	27,112
減 価 償 却 費	20,419	20,354	27,577
減 損 損 失			4,957
法人税等の支払額	16,950	7,950	8,288
そ の 他	1,414	1,000	8,732
営業活動によるキャッシュ・フロー	32,092	39,488	60,090
投資活動によるキャッシュ・フロー			
有形固定資産の取得による支出	36,772	24,252	39,765
そ の 他	2,041	1,787	370
投資活動によるキャッシュ・フロー	34,730	22,464	39,394
財務活動によるキャッシュ・フロー			
借入金・社債等の純増減額	6,810	5,978	8,428
自己株式の取得による支出	4,389	4,924	4,939
配当金の支払額	3,755	4,111	4,111
そ の 他	841	1,462	1,805
財務活動によるキャッシュ・フロー	2,176	16,477	19,285
現金及び現金同等物に係る換算差額	4	3	3
現金及び現金同等物の増減額	4,810	550	1,413
現金及び現金同等物の期首残高	25,928	24,515	24,515
現金及び現金同等物の期末残高	21,118	25,065	25,928

(注) 前第3四半期の数値については、当第3四半期と同様の方法で算定しております。

(4) セグメント情報

〔事業の種類別セグメント情報〕

当第3四半期 (自 平成16年4月1日 至 平成16年12月31日)

(単位：百万円，百万円未満切捨て表示)

	運輸業	流通業	不動産業	レジャー・サービス業	その他	計	消去 又は全社	連結
営業収益及び営業利益								
営業収益								
(1) 外部顧客に対する営業収益	92,680	140,487	17,216	62,539	11,559	324,484		324,484
(2) セグメント間の内部営業 収益又は振替高	2,740	1,767	1,387	3,094	15,007	23,997	(23,997)	
計	95,421	142,254	18,603	65,634	26,566	348,481	(23,997)	324,484
営業費用	78,504	138,895	12,782	62,821	25,843	318,847	(23,786)	295,061
営業利益	16,916	3,359	5,821	2,813	723	29,634	(211)	29,422

(参考) 前第3四半期 (自 平成15年4月1日 至 平成15年12月31日)

(単位：百万円，百万円未満切捨て表示)

	運輸業	流通業	不動産業	レジャー・サービス業	その他	計	消去 又は全社	連結
営業収益及び営業利益								
営業収益								
(1) 外部顧客に対する営業収益	92,670	145,637	13,389	60,184	9,879	321,761		321,761
(2) セグメント間の内部営業 収益又は振替高	2,727	1,704	1,384	3,053	10,363	19,233	(19,233)	
計	95,398	147,342	14,773	63,238	20,243	340,995	(19,233)	321,761
営業費用	79,156	142,920	9,538	61,218	20,140	312,973	(19,507)	293,465
営業利益	16,241	4,422	5,235	2,019	102	28,021	274	28,295

(注) 前第3四半期の数値については、当第3四半期と同様の方法で算定しております。

【参考資料】

(1) セグメント別営業収益と営業利益(平成17年3月期予想)

(単位：億円)

	営業収益		営業利益	
	金額	対前期 増減率	金額	対前期 増減率
運 輸 業	1,264	0.4%	191	5.3%
流 通 業	1,859	2.8	43	14.1
不 動 産 業	240	25.3	70	5.6
レジャー・サービス業	843	3.3	35	14.7
そ の 他	481	15.1	15	6.5
計	4,687	1.7	354	2.4
消 去 又 は 全 社	367	-	3	-
連 結	4,320	1.0	351	3.1

(2) 鉄道事業輸送人員と旅客運輸収入

		当第3四半期 〔自平成16年4月1日 至平成16年12月31日〕	前第3四半期 〔自平成15年4月1日 至平成15年12月31日〕	増減
		千人	千人	%
輸送人員	定 期	264,622	263,648	0.4
	定期外	189,388	189,271	0.1
	計	454,010	452,919	0.2
旅客運輸収入	定 期	24,347	24,150	0.8
	定期外	33,135	33,039	0.3
	計	57,483	57,190	0.5